

<問い合わせ>

安平・厚真行政事務組合 ☎22-3151

町民福祉課 町民生活グループ (総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7871

平成28年度 ごみ処理状況

平成28年度における、2町(安平町・厚真町)の皆さんが出されたごみの排出量やリサイクルの状況、ごみ処理にかかった経費をお知らせします。

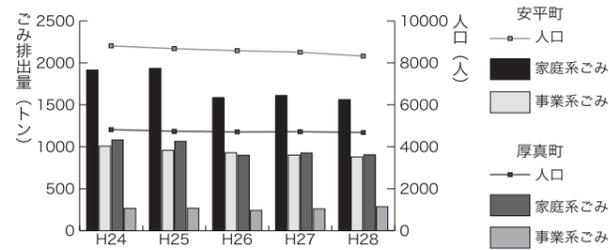
ごみの排出量

平成28年度総排出量 3,632トン (対前年度比 68トン減少)

安平町・厚真町における過去5年間の家庭系および事業系のごみ排出量と人口の推移はグラフ1のとおりです。

平成28年度は前年度と比べ、総排出量で68トン減少しました。

平成25年7月より家庭ごみ有料化が開始され、直前の6月までは『もやせるごみ』『もやせないごみ』が前年比で大幅に増加しましたが、以降は皆さまのご協力により減少傾向にあります。これからも、ごみの減量にご協力をお願いします。



[グラフ1] ごみ排出量・人口推移

	安平町			厚真町		
	家庭系ごみ(トン)	事業系ごみ(トン)	人口(人)	家庭系ごみ(トン)	事業系ごみ(トン)	人口(人)
H24	1,915	1,008	8,810	1,082	265	4,819
H25	1,935	957	8,679	1,065	268	4,741
H26	1,587	929	8,581	899	241	4,708
H27	1,612	901	8,510	927	260	4,720
H28	1,563	878	8,322	906	285	4,681

資源化の推移

排出されるごみのうち、資源化される割合をリサイクル率と定め、平成28年度のリサイクル率は32.4%で、内訳は右表のとおりです。

25年7月からの有料化とともに紙類・せん定枝の収集が始まり、『もやせるごみ』や『もやせないごみ』から資源回収への移行が進んだ結果がリサイクル率の増加に表れています。

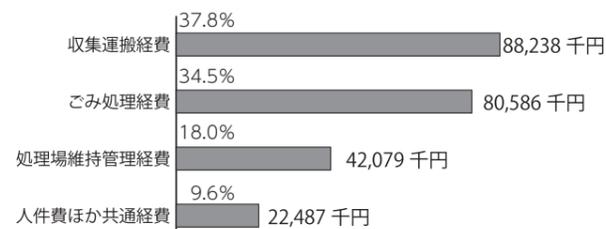
リサイクルすることは、限りある資源を有効に活用するとともに、経費の節減にもなりますので、引き続き資源化の取り組みにご協力をお願いします。

ごみの種類(トン)	H24	H25	H26	H27	H28
	鉄くず	98	128	51	54
紙パック	2	3	3	3	2
ペットボトル	37	33	39	32	40
びん	104	92	101	95	102
缶	88	99	74	67	72
生ごみ堆肥化	183	179	171	169	157
古紙類	559	718	508	524	604
プラスチック	168	190	194	181	182
小型電子・電気機器	10	10	6	9	11
紙類		94	139	133	132
せん定枝		12	12	27	11
リサイクル率(%)	26.3	25.8	31.5	31.2	32.4

ごみの処理経費

平成28年度のごみ処理経費の総額は、233,390千円で内訳はグラフ2のとおりです。

ごみの収集運搬経費、ごみの焼却・埋立・資源化などを行うごみ処理経費、組合の処理場の維持管理経費および人件費等が直接ごみ処理に要した経費で、ごみ1トンあたり約64千円、住民1人あたりで計算すると、約18千円となります。



[グラフ2] 平成28年度ごみ処理経費の内訳

お知らせ

◎ せん定枝の無料回収が11月で終了しました

11月末日をもって、せん定枝の資源化回収が終了し、12月～翌年3月は『有料』扱いになりますので、毎週火曜日にもやせるごみ用(赤色)の有料指定袋を巻きつけて、ステーション横にだしてください。



◎ 年末年始のごみ収集・自己搬入受入について

年末年始の休みは、12月31日(日)から1月3日(水)までの4日間です。この期間、収集および自己搬入の受入れは行いません。1月4日(木)から、ごみ収集(生ごみ)と自己搬入受入を行います。



平成29年度 財政状況

地方自治法の規定に基づいて、平成29年9月30日現在の安平・厚真行政事務組合会計の歳入歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

予算の執行状況 (平成29年9月30日現在) 単位:円

歳入	予算現額	収入済額	収入率(%)	備考
分担金及び負担金	224,271,000	112,137,000	50.0	(内訳)安平町:72,315千円 厚真町:39,822千円
使用料及び手数料	27,845,000	12,861,600	46.2	ごみ処理手数料、大型ごみ処理券、有料指定ごみ袋売払等
財産収入	1,673,000	258,068	15.4	アルミ・スチール缶、鉄くず等売払い等
繰入金	2,574,000	0	0.0	
繰越金	1,000	741,586	74158.6	平成28年度繰越金
諸収入	824,000	856,003	103.9	平成28年度再商品化合理化拠出金配当等
歳入合計	257,188,000	126,854,257	49.3	

歳出	予算現額	収入済額	収入率(%)	備考
議会費	168,000	27,600	16.4	組合議会経費
総務費	23,517,000	10,246,340	43.6	事務局職員人件費・事務費等、組合監査委員経費
衛生費	225,238,000	85,796,941	38.1	ごみ処理委託、処理場維持管理費、苫小牧市広域負担金等
公債費	7,265,000	3,631,712	50.0	施設整備のため国からの借入金の償還
予備費	1,000,000	0	0.0	
歳出合計	257,188,000	99,702,593	38.8	

地方債の状況

地方債とは、一定の基準を満たす事業の財源として、組合が国などから借り入れた長期的な借入金です。

区分	平成29年9月30日現在残高
一般廃棄物処理事業債	
最終処分場適正閉鎖事業(H15-16)およびストックヤード施設整備事業(H21-22)の償還	27,495千円

組合財産状況

建物	2,264.12㎡	塵芥(じんかい)処理場 洗車場汚水処理設備 ストックヤード(キャンピー) 有機物供給センター 保管庫 公用車
物品	車両4台	ホイールローダー 油圧ショベル フォークリフト
基金	341,33千円	廃棄物処理施設整備基金

※ 物品は、購入金額100万円以上を記載しています。